

## プロジェクター設定ソフト

本ソフトはLNETシリーズ(LNET-930)、LMS-GCシリーズ(LMS-GC52M、LMS-GC53U2、LMS-GC53L)

でデフォルトで設定可能なプロジェクター以外のプロジェクター電源制御を実施する場合に使用するソフトです。

本マニュアルを参照し、プロジェクターの電源制御コマンドを設定してください。

### ◆御注意◆

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 個人・法人に限らず利用者は自由に使用することができますが、著作権はすべて株式会社ランドコンピュータにあります。
- 当サイトのソフトを利用した事によるいかなる損害も作者(株式会社ランドコンピュータ)は一切の責任を負いません。自己の責任の上で使用して下さい。
- 感想や要望、バグなどありましたらお問い合わせのフォームメールからお願いします。

## プロジェクター電源制御可能なメーカー

以下の表は、LMS-GCシリーズ用設定ソフトを使用せずに設定で制御可能なプロジェクターメーカーを表します。

	LNET-930	LMS-GC52M	LMS-GC53U2	LMS-GC53L
SONY	○	○	○	○
EPSON	○	○	○	○
Panasonic	○	×	○	○
NEC	○	×	○	○
RICOH	○	×	○	○

※機種によっては制御できない場合もあります。その場合もプロジェクター設定ソフトを使用して、プロジェクター電線制御用のコマンドを設定してください。

※プロジェクターの電源制御コマンドについては、各プロジェクターの仕様書をご確認ください。

## プロジェクター設定ソフトの使用方法

各機器のDIPスイッチを設定して、設定ソフトを使用するPCと

LMS-GCシリーズはRS-232C端子をRS-232Cケーブル(メス・メス クロス)で接続してください。

LNET-930はRS-232C/コントロール(どちらでも可)にRS-232Cケーブル(オス・メス ストレート)で接続してください。

※DIPスイッチ変更の場合は、本体の主電源はOFFの状態に変更してください。

### ■プロジェクター設定ソフトを使用する場合のDIPスイッチ設定

製品型番	DIPスイッチ	接続端子
LNET-930	変更不要	RS-232C/コントロール
LMS-GC52M	DSW 1-2 ON	RS-232C-1
LMS-GC53U2	DSW 1-5 ON	RS-232C
LMS-GC53L	DSW 1-5 ON	RS-232C

### ■設定方法

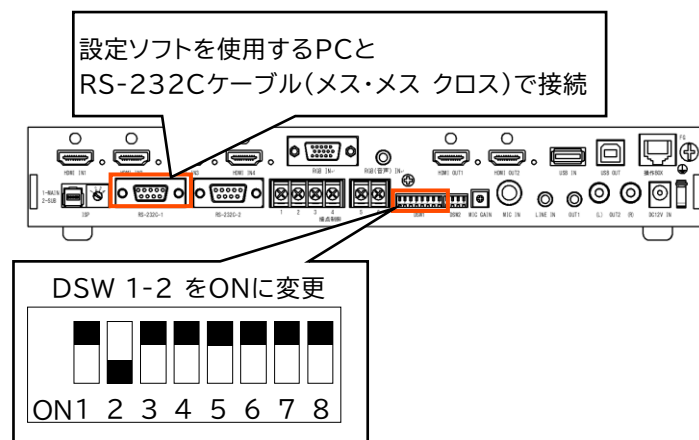
プロジェクター設定ソフトの使用方法は以下のとおりです。

- ①プロジェクター設定ソフトを使用するPCと機器をRS-232C ケーブルで接続
- ②LMS-GCシリーズの場合DIPスイッチを設定
- ③機器(LNET-930/LMS-GCシリーズ)の主電源ON
- ④操作BOXの電源ON
- ⑤プロジェクター設定ソフト(LHW\_ConfigManager.exe)を起動し、COMポートを選択し、「Open」
- ⑥使用するプロジェクターの電源制御コマンドを設定  
(詳細は「プロジェクター設定ソフトの各部説明」をご確認ください。)
- ⑦設定完了後、操作BOXの電源OFF
- ⑧機器の主電源OFF
- ⑨LMS-GCシリーズのみDIPスイッチを元に戻す

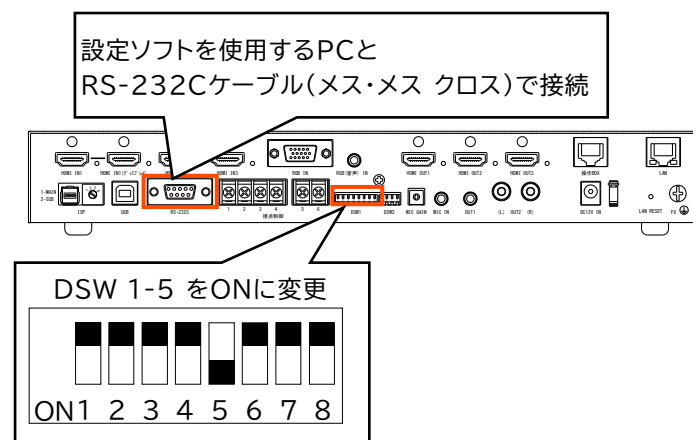
# プロジェクター設定ソフトの使用方法(各機器のDIPスイッチの変更)

DIPスイッチ変更の場合は、本体の主電源はOFFの状態でご変更してください。(LNET-930は設定不要)

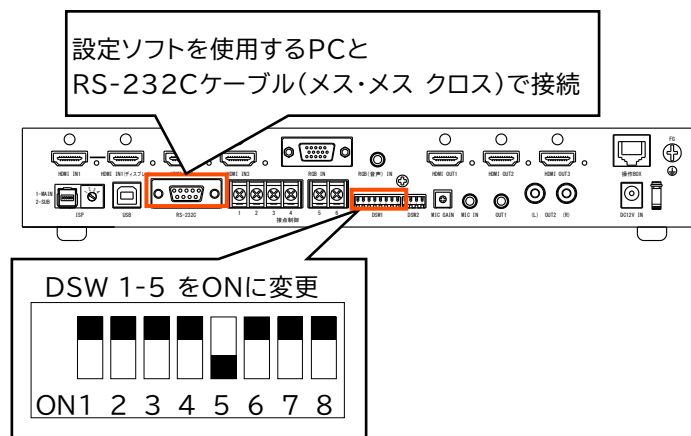
## ■LMS-GC52Mの場合



## ■LMS-GC53Lの場合



## ■LMS-GC53U2の場合



- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤



※ プロジェクター本体の設定によっては、プリセットで登録されているプロジェクター 設定で制御できない場合があります。その場合は、手動でコマンドを設定ください。

名称	機能説明
①ツール	<p>【プロジェクター通信設定】プリセットで登録されている「EPSON」「SONY」「Panasonic」「NEC」「RICOH」製プロジェクター以外を使用する場合に、手動でプロジェクター情報を登録します。</p> <p>【コマンドテスト(→対象機器)(※1)】オプション製品のRS232C制御レシーバーでLMS-GC52Mに対してコマンドテストを行うことができます。</p>
②COMポート	<p>設定を行うPCのCOMポートを選択します。</p> <p>「Open」で接続、「Close」で切断をします。</p>
③通信ポート設定	<p>【通信ポート】RS-232C-1 またはRS-232C-2 を選択します。</p> <p>【対象機器から設定を読み込む】各ポートに設定した情報を表示させます。</p> <p>【対象機器に設定を書き込む】設定した内容を更新します。</p>
④プロジェクター通信設定	<p>【設定名】「EPSON」「SONY」「Panasonic」「NEC」「RICOH」製プロジェクターの設定及びツールのプロジェクター通信設定で設定したプロジェクター名が表示されます。選択すると基本設定等が表示されます。</p> <p>【変更】表示している設定を対象機器に書き込む設定に変更します。</p> <p>【読み込んだ設定を追加する】手動でRS-232C関連の設定項目を全て手動入力します。</p> <p>《基本設定》 ポーレート/パリティビット/フロー制御</p> <p>《コマンド設定》 疎通確認時のコマンド送信間隔/コマンド受信タイムアウト</p> <p>《電源状態関連コマンド設定》 状態制御(電源ON)/状態表示(電源OFF)/状態要求/状態通知(スタンバイ)/状態通知(通常動作中)</p>
⑤コマンド内容	<p>選択した設定名のコマンドの確認を行います。</p>

① 設定名: test

② 設定名: test

③ 基本設定

ボーレート: 38400 bps

パリティビット: なし

フロー制御: なし

疎通確認時のコマンド送信間隔: 10 秒

コマンド受信タイムアウト: 10 秒

電源状態関連コマンド設定

コマンド種別	コマンド
状態制御 (電源ON)	
状態制御 (電源OFF)	
状態要求	
状態通知 (スタンバイ)	
状態通知 (通常動作中)	

④ 編集...

⑤ コマンドテスト (→プロジェクター)

⑥ コマンド編集

コマンド種別: 状態制御 (電源ON)

変更前:

変更後 (最大32文字):

ワイルドカードの挿入

入力例: 基本的なコマンド

コマンド「PWR ON」(RとOの間に半角スペースあり)の場合:

50,57,52,20,4F,4E

・コマンドの先頭文字と終端文字がある場合は、それらを含めてください。

・「P」の場合、ASCIIコードの16進数表記で「0x50」となるため、「50」と入力します。

・値と値の間は「,」(半角カンマ)で区切ってください。前後のスペースは不要です。

入力例: 不定値やチェックサムを含むコマンド

コマンド「PON + (プロジェクターID等の不定値) + (チェックサム)」の場合:

50,4F,4E,\*,\*\*

・コマンド内の不定値は、「ワイルドカードの挿入」により、「\*\*」(半角)を指定してください。

・コマンド内の不定値の例として、「状態確認コマンドに、プロジェクターがIDを応答する場合」の「プロジェクターID」があります。

・コマンド内のチェックサムは不定値として扱うため、ワイルドカードを指定してください。

名称	機能説明
①設定名 (プロジェクター の選択)	【追加】新しいプロジェクター設定を作成します。 【削除】設定名で選択しているプロジェクター設定を削除します。
②設定名	【設定名編集】プロジェクターの設定名を編集します。
③基本設定/ コマンド設定	【ボーレート】9600/19200/38400から選択します。 【パリティビット】なし/あり(奇数)/あり(偶数)から選択します。 【フロー制御】なし/あり(RST/CTS)から選択します。 【疎通確認時のコマンド送信間隔】1～99で設定します。 【コマンド受信タイムアウト】1～99で設定します。
④電源状態関連 コマンド設定	【編集】状態制御(電源ON)/状態制御(電源OFF)/状態要求/状態通知(スタンバイ)/状態通知(通常動作中)で編集したいものを選択し、編集ボタンをクリックするとコマンド編集ウィンドウが表示されます。
⑤コマンドテスト (→プロジェクター)	【コマンドテスト(→プロジェクター)】LMS-GCシリーズ用設定ソフトを起動しているPCとプロジェクターを接続し、状態制御(電源ON)/状態制御(電源OFF)/状態要求のいずれかを選択し、本ボタンをクリックすると設定したコマンドが送信されます。
⑥コマンド編集	【変更前】コマンド登録済みの場合は、以前のコマンドが表示されます。編集はできません。 【変更後(最大32文字)】プロジェクター制御のためのコマンドを登録します。16進数表記でコマンドの入力を行います。 【ワイルドカードの挿入】不定値やチェックサムを含むコマンドの場合に使用します。クリックするとワイルドカードが挿入されます。

ランド教育支援システム

◇ <プロジェクター設定ソフト ユーザーズガイド> ◇

発行所：株式会社ランドコンピュータ

Printed In Japan

サポート部：(0120)161639（フリーダイヤル）

オンライン受付：

[https://www.landcomp.co.jp/support/repair/rep\\_online.htm](https://www.landcomp.co.jp/support/repair/rep_online.htm)

E-mail: support@landcomp.co.jp

< 本 社 > 〒532-0011大阪市淀川区西中島7-4-17 新大阪上野東洋ビル

TEL 06(6304)8424 FAX 06(6307)2121

< 熊本テクニカルセンター >

〒861-2202 熊本県上益城郡益城町田原 テクノリサーチパーク内

TEL 096(286)9341 FAX 096(286)9342